



既存顧客向け Vison One Endpoint Security アップデートガイド ～Standard Endpoint Protection編～

トレンドマイクロ株式会社

目次

- ① はじめに
- ② アップデートの流れ
- ③ アップデート手順

はじめに

- 本ガイドはTSSL Apex One SaaSのライセンスをご利用中のお客様がVision One Endpoint Securityへアップデートする手順を掲載しております。

アップデートイメージ



アップデート前に良くご質問いただく内容

No	質問	回答
1	アップデートに伴いエージェントのアップデートも発生しますか？	いいえ。 アップデート対象はコンソールです。
2	アップデートに伴いユーザ側のコンソールや脅威検知時のポップアップに変更はありますでしょうか？	いいえ。 Apex One SaaSと同じです。
3	アップデートに伴いエージェントが通信するFQDN等の変更はありますでしょうか。	いいえ。 変更はございません。
4	数か月に1回程度電源がONになる端末があります。アップデート後、電源がONになったタイミングでこれまで通り管理は可能でしょうか？	はい。 FQDNに変更がありませんのでこれまで通り管理が可能です。

アップデートの流れ

STEP
01

事前準備



- アカウムの確認
- メールアドレス準備

STEP
02

環境構築



- Vision One環境構築

STEP
03

製品アップデート



- Vision OneとApex One SaaSの連携
- アップデートを開始

STEP1 事前準備

STEP1 事前準備

- 下表の通り移行後、各アカウントはVision One用に変更となりますので、ご利用中のアカウントの確認、メールアドレスの準備を行います。

アップデート前	用途	アップデート後
Customer Licensing Portal アカウント	マスター管理者アカウント	Vision One プライマリユーザアカウント
Apex Central SaaS ユーザアカウント*	ユーザアカウント	Vision One ユーザアカウント
メールアドレス 以外の文字列	ログインアカウント名	メールアドレス

*Apex Central SaaSのログインはCustomer Licensing Portalアカウントでも可能ですのでApex Central SaaSのユーザアカウントをご利用されていないケースもございます。

STEP1 事前準備

- Customer Licensing Portal(以下CLP)アカウントとApex Central SaaSユーザアカウントを確認しログインIDとパスワードをメモしておきます。

CLP

<https://tm.login.trendmicro.com>

TREND Micro | Customer Licensing Portal

登録情報を入力してください

ログインID:
パスワード:

[パスワードのリセット\(パスワードをお忘れの場合\)](#)

ログインIDを記憶する

ログイン

Apex Central SaaS ユーザアカウント

運用管理->アカウント管理->ユーザアカウント

Trend Micro Apex Central™

ダッシュボード ディレクトリ ポリシー 脅威インテリジェンス レスポンス レポート 運用管理 ヘルプ Trend V

ユーザアカウント

追加 削除 2要素認証を有効にする

	ユーザ名/グループ名	名前	種類	ユーザの役割
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>				
<input type="checkbox"/>	test	test	カスタム	Read-only_User

追加 削除

STEP1 事前準備

- 以下例のようにメールアドレスを準備します。Vison Oneプライマリユーザアカウントで利用するメールアドレスは後で変更可※1となります。

移行前	用途	移行後
Customer Licensing Portal アカウント：aaa	ログインアカウント名	Vison One プライマリユーザアカウント aaa@test.com
Apex Central SaaS ユーザアカウント：bbb*2		Vison One ユーザアカウント： bbb@test.com

- *1 プライマリユーザアカウントの所有権を移転する
<https://docs.trendmicro.com/ja-jp/documentation/article/trend-vision-one-transfer-primary-account#>
- *2 Apex Central SaaSのユーザアカウントを未利用の場合、メールアドレスのご準備はプライマリユーザアカウントのみでも問題ありません。

STEP2 環境構築

STEP2 環境構築

Vision One環境を構築していきます。

1. [コンソールを開く]からApex One SaaSのコンソールへログインします。

The screenshot shows the Trend Micro Customer Licensing Portal interface. At the top, there is a navigation bar with the Trend Micro logo and the text 'Customer Licensing Portal'. Below this, there are tabs for '製品/サービス' (Products/Services), '会社' (Company), and 'ヘルプ' (Help). The main content area is titled '製品/サービス' and contains a table of licenses. A blue button labeled '+キーの入力' (Enter Key) is located above the table. The table has the following columns: '製品/サービス' (Products/Services), 'シート/ユーザ数' (Seats/Users), 'ライセンス種別' (License Type), '有効期限' (Expiration Date), and 'アクション' (Action). The first row of the table is for 'Apex One SaaS' and is highlighted. The 'アクション' column for this row contains a button labeled 'コンソールを開く' (Open Console), which is circled in yellow. Below the table, there are three status indicators: a green checkmark for '有効期限内' (Valid), a yellow warning icon for '間もなく期限切れ' (Expiring soon), and a red X icon for '有効期限切れ' (Expired). A right arrow button is located at the bottom right of the table area.

製品/サービス	シート/ユーザ数	ライセンス種別	有効期限	アクション
Apex One SaaS	10	製品版	2024/06/31	コンソールを開く

STEP2 環境構築

2. [Trend Vision One]->[Trend Vision One にアクセス]を選択します。

The screenshot displays the Trend Vision One dashboard interface. The top navigation bar includes tabs for 'ダッシュボード', 'ディレクトリ', 'ポリシー', '脅威インテリジェンス', 'レスポンス', 'レポート', '運用管理', 'ヘルプ', and 'Trend Vision One'. Below this, a secondary navigation bar shows '概要', '脅威の調査', 'セキュリティ状態', '情報漏えい対策', 'コンプライアンス', and '脅威の統計'. The 'セキュリティ状態' tab is active, showing a summary of security metrics: 0% compliance for virus pattern files, 0 critical threats, and 0 impacted users. A dropdown menu is open over the 'Trend Vision One' tab, with 'Trend Vision Oneにアクセス' highlighted in yellow. The main content area features a compliance rate chart and a network diagram with nodes for various roles like VP IT, VP GC, CPO, CFO, EVP Operation, and VP Marketing. A right-hand sidebar provides additional details for the 0% compliance status.

0% ウイルスパターンファイルのコンプライアンス
古いパターンファイルを使用しているエンドポイント: 0

0 重大な脅威
影響を受けたユーザ: 0 (0)

Trend Vision Oneにアクセス
統合設定

0% ウイルスパターンファイル
変更の平均 (7日間):
管理下のセキュリティエージェント
パターンファイルに準拠
パターンファイルが古い
7日間オフライン
除外
管理対象外のエンドポイント:

STEP2 環境構築

3. 事前準備で用意したプライマリユーザアカウント用のメールアドレスを入力します。
4. [Verify Email]をクリックします。

Step 1. Step 2. Step 3.

Assign the Primary User Account email address

⚠ Trend Vision One requires the use of an email address to sign in to the console. Follow the instructions to associate your account with your email address and reset your password.

The email address you specify becomes your business's primary contact email and the account name you must use to sign in to your Trend Micro SaaS offerings.

Original account: **Customer Licensing Portal アカウント**

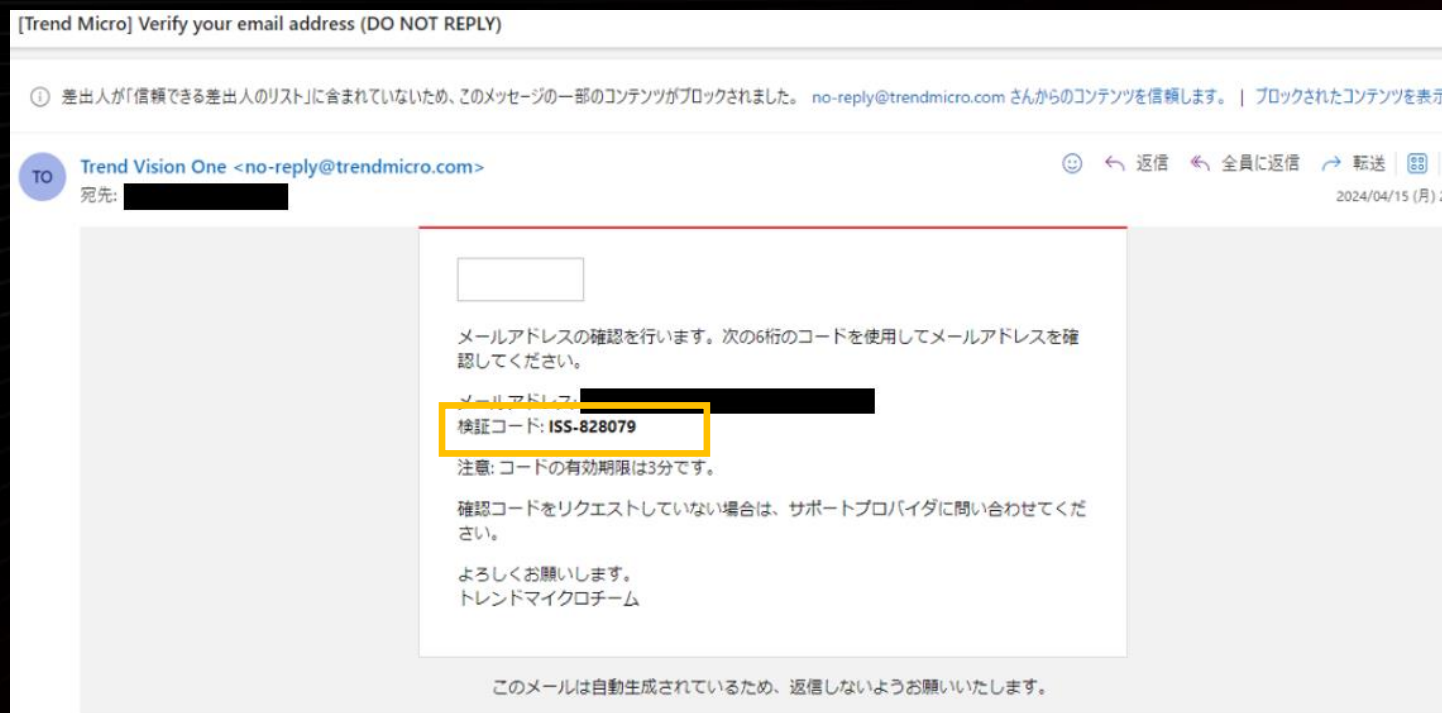
New account email:

Confirm email:

Verify Email

STEP2 環境構築

5. メールアドレス宛に検証コードが届きますので、メモします。



STEP2 環境構築

6. メモした検証コードを入力し、[Submit]をクリックします。

Step 1. Step 2. Step 3.

Verify Email Address

We have sent a verification code to [blurred email address]

UPB 検証コード Submit

If the email did not arrive in your inbox or spam folder, [click here to resend \(168s\)](#).

STEP2 環境構築

7. パスワードを設定します。
8. [Reset Password]をクリックします。

Step 1. Step 2. Step 3.

Password Update

To ensure the security of your account, verify your current password and specify the new password.

Original account: [blurred]

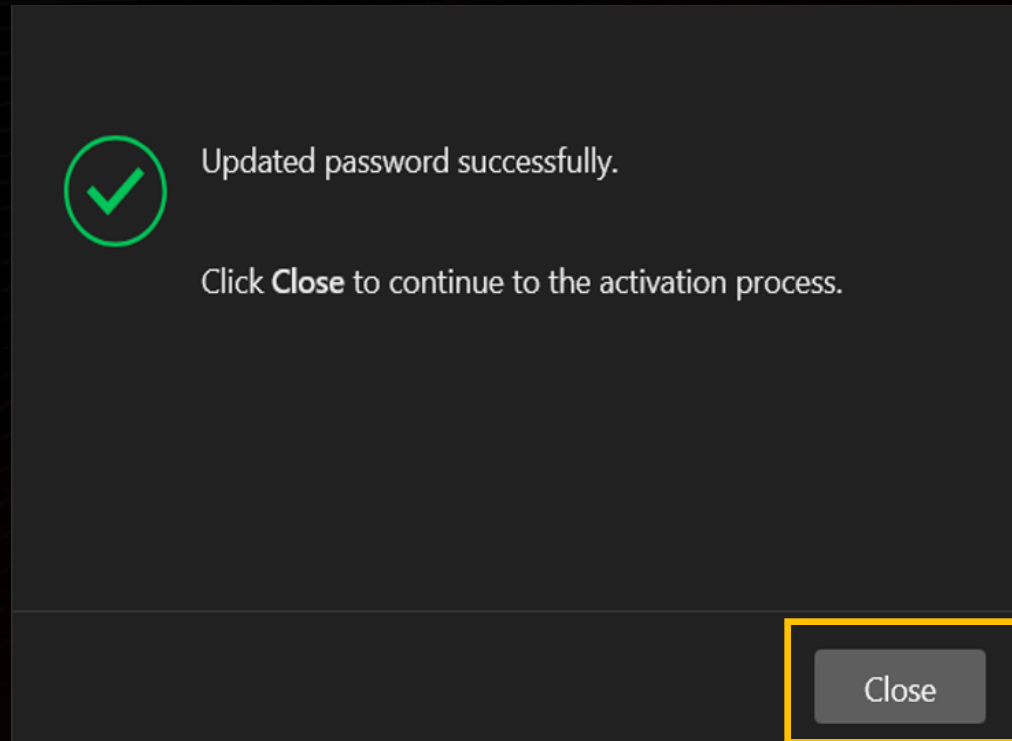
New password: [masked] [eye icon]

Confirm password: [masked] [eye icon]

Reset Password

STEP2 環境構築

9. [Updated password successfully]のメッセージを確認し[Close]をクリックします。



STEP2 環境構築

10. プライマリーユーザアカウントのメールアドレスとパスワードでログインします。

Trend Vision One 統合サイバーセキュリティ

プロアクティブなサイバーリスク管理

リスクを積極的かつ正確に管理および診断します。既知の資産、未知の資産、内部ネットワーク・インターネット接続されている資産など、継続的な攻撃サーフェス (攻撃対象領域) の検出や資産リスク診断、自動化されたリスク軽減により、死角の排除、リスクへの露出の削減を実現します。

業界をリードする保護、検出、および対応

セキュリティ対策オペレーションを簡素化します。業界をリードするXDRソリューションとエンドポイントの保護、検出、および対応を統合します。Trend Vision Oneは、エンドポイント、ID、メール、ネットワーク、およびクラウドワークロードにネイティブなセンサを提供し、サードパーティとの広範な統合をサポートします。

統合された自動化

攻撃者の動きを遅くします。リスク軽減、脅威への対応、ゼロトラストアクセス制御を1つのコンソールから一元管理および自動化して、ステルス攻撃を防御および阻止します。

サインイン



.....



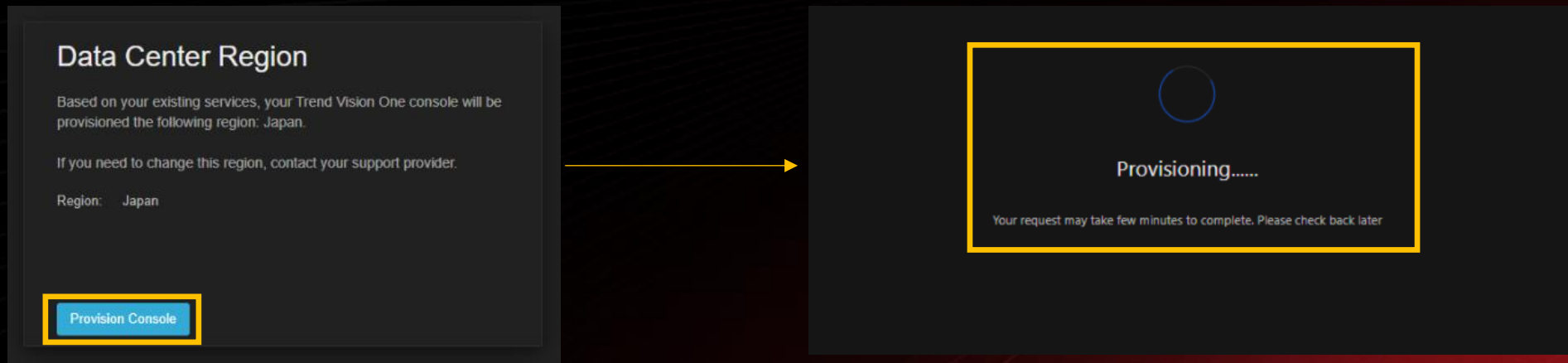
続行

[サインインに関するヘルプが必要な場合](#)

[別のアカウントでサインインする](#)

STEP2 環境構築

11. [Provision Console]ボタンを押します。[Provisioning]が開始されます。



STEP2 環境構築

12. Provisioningが完了するとVision Oneコンソールが表示されます。
これでVision One環境の構築は完了です。

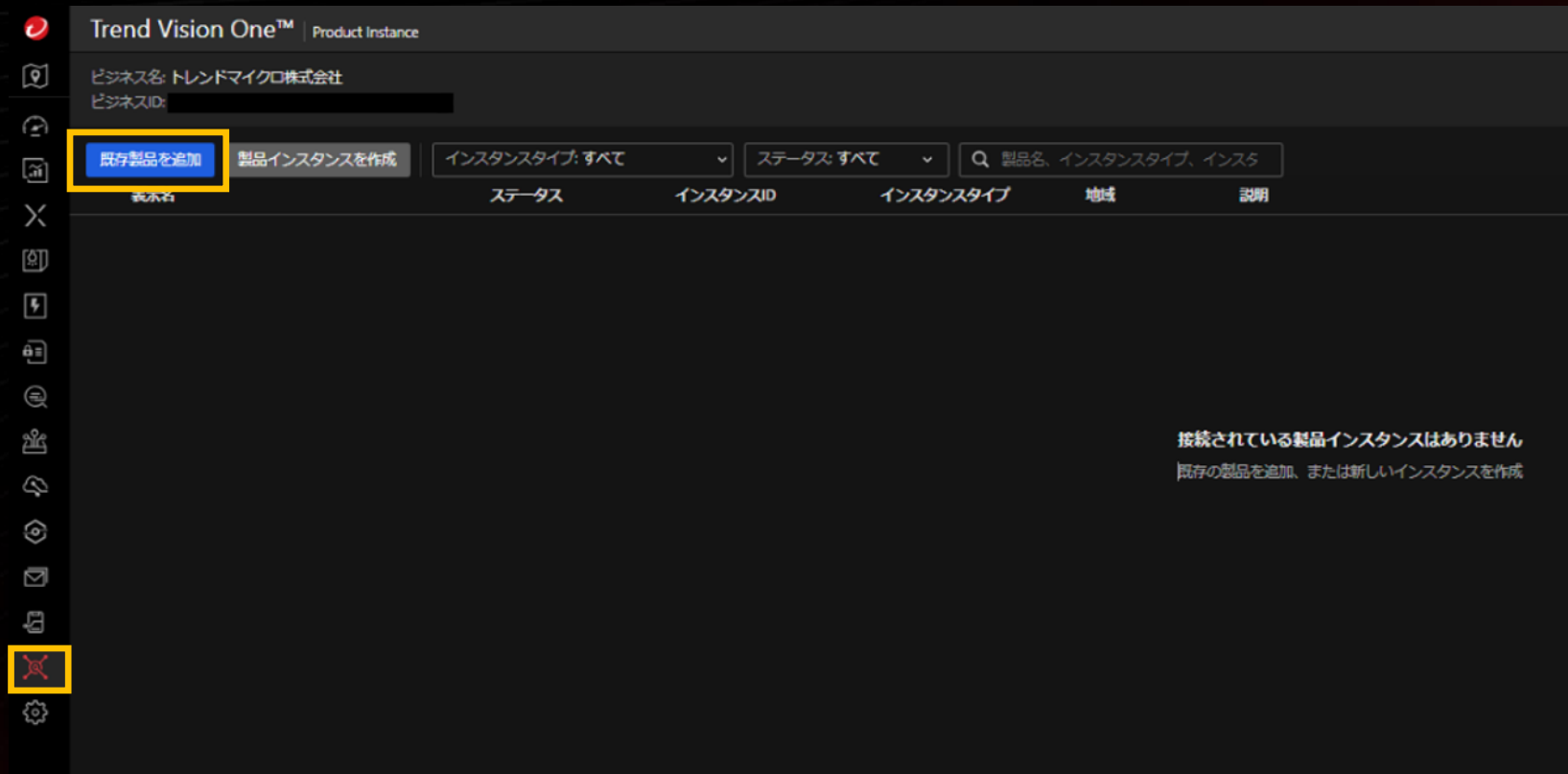
The screenshot displays the Trend Vision One Executive Dashboard. The main section shows a 'Risk Index' (リスク指標) for the entire organization (全社データ④). The index is composed of three categories: Risk Category Index (リスクカテゴリ指標), Exposure Index (露出指数), and Attack Index (攻撃指数). All three indices are currently at a 'Low' (低) level. Below this, there is a 'Risk Event Summary' (リスクイベントの概要) section. The dashboard also features a 'Risk Summary' (リスクの概要) section with a 'Risk Factors' (リスク要因) area, which currently shows a message: 'Risk factors were not detected. Please set data sources for risk analysis.' (リスク要因は検出されませんでした。リスク分析用のデータソースを設定). The dashboard includes a navigation sidebar on the left and a top navigation bar with tabs for 'Risk Summary', 'Exposure Summary', 'Attack Summary', and 'Security Settings'. The top right corner shows the date and time as 2024-04-05 02:38.

STEP3 製品アップデート

STEP3 製品アップデート

Vision OneとApex One SaaSを連携し移行を開始します。

1. [Product Instance]画面に推移し[既存製品の追加]ボタンを押します。



STEP3 製品アップデート

2. [インスタンスタイプ]は「Trend Micro Apex One as a SaaS」を選択します。
3. [クリックして登録トークンを生成します。]をクリックします。
4. トークンをコピーします。
5. [保存]ボタンを選択します。

製品の接続

インスタンスタイプ:
Trend Micro Apex One as a Service

クリックして登録トークンを生成します。トークンの有効期限は24時間です。登録後、製品が製品リストに自動的に追加されます。

ライセンスの移行
製品を接続すると、すべてのライセンス情報と関連する製品データがTrend Vision Oneに自動的に転送されます。

Endpoint Sensorの制限事項
⚠️ 接続プロセスでは、製品インスタンスとベースエージェントに関連する情報のみが転送されます。既存のXDR Endpoint Sensorは転送されません。Endpoint Sensorエージェントの移動方法、およびネットワークに影響を与える可能性のある制限事項については、サポート担当者にお問い合わせください。

製品の接続

インスタンスタイプ:
Trend Micro Apex One as a Service

eyJ0eXAiOiJKV1QiLCJhbGciOiJIUzU1NiJ9.eyJjaWQiOiJ3ODE0ZmUzIiwiaWF0IjoiMjAyNC00LTM1IDI1OjI4OjU1In0.

有効期限: 2024-04-16 21:28:51

① 接続する製品のWebコンソールで登録トークンをコピーして貼り付け、登録を完了します。
② 製品インスタンスをTrend Vision Oneにすでに接続している場合は、製品を切断してからこのTrend Vision Oneコンソールに接続してください。

保存 キャンセル

STEP3 製品アップデート

6. Apex Central SaaSのコンソールへ以下のいずれかの方法でログインします。

Apex Central SaaSのログインURL

Trend Micro Apex Central™

ログオン

ユーザ名またはドメインユーザ名

パスワード

ログオン

Vision One

該当箇所：Administrator->License Information

Trend Vision One™ License Information

2024-05-29 10:36

注意: サポートされているTrend Micro製品のライセンス期間中は、Trend Vision Oneコンソールにアクセスできます。

ビジネス名: トレンドマイクロ株式会社

ビジネスID: [redacted]

製品	種類	チャンネル	ユニット	有効期限 ↑ ①	処理
Apex One as a Service (Japan)					
> Apex One and Apex Central Full Feature for Windows and Mac	製品版	トレンドマイクロ	10 ユニット	✔ 2025-05-30	
> Trend Micro Apex One™ as a Service	製品版	トレンドマイクロ	10 ユニット	✔ 2025-05-30	コンソールを開く
> Trend Micro Mobile Security - Suite Edition (standard)	製品版	トレンドマイクロ	10 ユニット	✔ 2025-05-30	

STEP3 製品アップデート

7. Apex Central SaaSのコンソールにて[Trend Vison One]->[統合設定]に推移します。
8. [登録トークン]の空白欄へ手順[3]でコピーしたトークンを貼り付けます。
9. [登録]ボタンをクリックします。

Trend Micro Apex Central™

ダッシュボード ディレクトリ ポリシー 脅威インテリジェンス レスポンス レポート 運用管理 ヘルプ **Trend Vision One**

Trend Vision Oneの統合設定

登録

Trend Vision Oneにログインまたはサインアップして、登録トークンを取得してください。 [詳細情報](#)

サービスのステータス: 登録されていません

登録トークン:

登録

STEP3 製品アップデート

10. サービスのステータスが[登録済み]となれば Apex One SaaSとVision Oneの連携が完了します。

Trend Micro Apex Central™

ダッシュボード ディレクトリ ポリシー 脅威インテリジェンス レスポンス レポート 運用管理 ヘルプ Trend Vision One

Trend Vision Oneの統合設定 ✓ Trend Vision Oneに正常に登録されました. ✕

登録

Trend Vision Oneにログインまたはサインアップして、登録トークンを取得してください。 [詳細情報](#)

サービスのステータス: 登録済み

STEP3 製品アップデート

11. Vison Oneの画面に戻り[Trend Micro Apex One as a Service]が表示されステータスが[接続済み]になっている事を確認します。
12. [アップデート]ボタンをクリックします。

Trend Vision One™ | Product Instance

ビジネス名: トレンドマイクロ株式会社
ビジネスID: [REDACTED]

既存製品を追加 | 製品インスタンスを作成 | インスタンスタイプ: すべて | ステータス: すべて | 🔍 製品名、インスタンスタイプ、インスタ

表示名	ステータス	インスタンスID	インスタンスタイプ	地域	説明
Trend Micro Apex One as a Service アップデート	• 接続済み	[REDACTED]	Trend Micro Apex One SaaS	Japan	

STEP3 製品アップデート

13. 使用許諾契約書に同意し[アップデートに同意する]ボタンをクリックします。

14. 同意のチェックを入れ[接続して転送]ボタンを選択します。

Trend Micro Apex One as a Service

設定 ソリューションをアップデート

Trend Vision One Endpoint Security - Standard Endpoint Protection

Trend Vision One Endpoint Securityでのみ利用可能な高度な管理機能でソリューションをアップデートします。

Trend Vision One Endpoint Securityと共有されるデータ:

- エンドポイントリスト
- 役割と権限
- スコープ管理
- ユーザー/ユーザーグループ

❗ この製品をアップデートする前に、製品ライセンスの有効期限が切れていないことを確認してください。 [詳細を表示](#)

該当する使用許諾契約書 (グローバル | 日本)、プライバシーポリシー (Global Privacy Notice) (グローバル | 日本)、およびデータ収集について (Data Collection Notice) を読み、内容に同意します。 SaaSおよびクラウドサービスについては、Cloud Service Terms of Serviceをお読みください。

[アップデートに同意する] をクリックすると、表示された情報に同意したことになります。不明な点がある場合は、営業担当者にお問い合わせください。

アップデートする前に、新しいEndpoint Securityを試しますか?

システムアップデートの通知

システムアップデートの実行が選択されました。アップデートプロセスを開始する前に、次の点を十分に検討してください。

- 恒久的なアップデート
アップデートの開始後は、プロセスを停止したり、以前のシステム状態に戻したりすることはできません。製品を接続すると、すべてのライセンス情報と関連する製品データがTrend Vision Oneに自動的に転送されます。
- コンプライアンスに関する考慮事項
Trend Vision Oneのデータのプライバシー、セキュリティ、およびコンプライアンスを確認し、アップデートによるTrend Vision Oneシステムへの影響を確認してください。特定のPCIコンプライアンスのニーズがある場合は、このページをよくお読みください。
- アップデート中の強制サインアウト
アップデートの開始後、コンソールに一時的にアクセスできなくなり、アクティブなユーザーはシステムから自動的にサインアウトされます。アップデートの完了後、システムを引き続き使用するには、ユーザーアカウントのアップデートが必要になる場合があります。
- アップデート後のタスク
アップデートが完了したら、製品インスタンスが適切に設定されていること、およびユーザーに適切なアクセス権があることを確認することをお勧めします。Trend Vision Oneアップデートでの設定変更については、次のリンクを確認してください。 [検出ベースのアクセス制御の設定に関する通知](#)

質問や不明な点がある場合は、アップデートプロセスを開始する前に、サポート担当者にお問い合わせください。

アップデートによるシステムへの影響を理解し、プロセスを開始することに同意します

STEP3 製品アップデート

15. アップデート時に下記メッセージが表示される既知の事象を確認しております。表示された場合は30分～1時間程度お時間を置いて再度、手順「11-14」を実施ください。*メッセージの意味はバックエンド側でアップデート前の準備中の状態を示します。



一時的な問題が発生しました。サポートエンジニアがこの問題の解決に取り組んでいます。しばらくしてからもう一度お試しください。

STEP3 製品アップデート

16. ステータスが[アップデート]に推移します。現在移行中となります。
*移行時間：弊社の検証実績では20~30分程度となります。参考情報としてご利用ください。



Trend Vision One™ Product Instance

ビジネス名: トレンドマイクロ株式会社
ビジネスID: [REDACTED]

既存製品を追加 | 製品インスタンスを作成 | インスタンスタイプ: すべて | ステータス: すべて | 🔍 製品名、インスタンスタイプ、インスタ

表示名	ステータス	インスタンスID	インスタンスタイプ	地域	説明
Trend Micro Apex One as a Service	🔄 アップデート		Trend Micro Apex One SaaS	Japan	

STEP3製品アップデート

17. ステータスが[接続済み]となれば移行は完了です。

重要: Trend Vision Oneの高度な体験版が開始されました。体験版は2024-05-15日で終了します

Trend Vision One™ | Product Instance

ビジネス名: トレンドマイクロ株式会社
ビジネスID: [REDACTED]

既存製品を追加 製品インスタンスを作成 インスタンスタイプ: すべて ステータス: すべて

製品名、インスタンスタイプ、インスタ

表示名	ステータス	インスタンスID	インスタンスタイプ	地域	説明
+ Standard Endpoint Protection Manager	接続済み		Standard Endpoint Protection	Japan	

STEP3製品アップデート

18. [Standard Endpoint Protection]の画面に推移しApex Central SaaSの管理コンソールがVision Oneで表示されていることを確認します。

Trend Vision One™ Standard Endpoint Protection

Standard Endpoint Protection Manager: Standard Endpoint Protection for Group Company

ダッシュボード | ディレクトリ | ポリシー | 不審オブジェクトの同期 | 調査 | ログとレポート | 運用管理

概要 | **セキュリティ状態** | 情報漏えい対策 | コンプライアンス | 脅威の統計

0% ウイルスパターンファイルのコンプライアンス
古いパターンファイルを使用しているエンドポイント: 0

0 重大な脅威
影響を受けたユーザ: 0 (0*)

0 解決済みのイベント
0件の未解決のイベントの影響を受けたユーザ: 0

プレビューモード
ネットワークの実際のデータの表示を開始します。
Active Directoryとコンプライアンスの設定に移動します。

すべて

0% ウイルスパターンファイルのコンプライアンス
変更の平均 (7日間): +0%
管理下のセキュリティエージェント: 0
パターンファイルに準拠: 0 0%
パターンファイルが古い: 0 0%
7日間オフライン: 0
除外: 0
管理対象外のエンドポイント: 0

0 重大な脅威
変更の平均 (7日間): +0%
ランサムウェア: 0
既知のAPT (標的型サイバー攻撃): 0
ソーシャルエンジニアリング攻撃: 0
脆弱性に対する攻撃: 0
侵入拡大: 0
未知の脅威: 0
C&Cコールバック: 0

0 影響を受けたユーザ

STEP3製品アップデート

次にApex Central SaaSのユーザアカウントご利用されている場合は、**Vison Oneアカウントへ移行**します。

1. Apex Central SaaSのログインURLへApex Central SaaSのユーザアカウントでログインしアカウントをアップデートします。

*以降の手順はスライド13-16と同様ですのでそちらをご確認ください。

ログオン

ユーザ名またはドメイン/ユーザ名

パスワード

ログオン

アカウントをアップグレードする

Trend Vision Oneの高度な機能をすべて使用するには、ご使用のアカウントをアップデートしてください。

アカウントのアップデートプロセスを完了するには [続行] をクリックしてください。

続行

